

# 江東区から始まった

## あきもとと副大臣の環境への取り組み

聞き手 本誌編集長 林 溪清

### 掲げる理念と行動力のみが全て

**林** 秋元さんとは古いお付き合いですが、始まりは江東区でした。

**あきもと** そうですね、林さんがNPO法人で地域振興に取り組んでいたのを知ったときにお会いしたのが始まりでした。

**林** その節はいろいろご相談に乗っていただきありがとうございます。東日本大震災の直後に商店街を中心に必死に地域振興に取り組んでいた時代でした。

**あきもと** 2012年の選挙の時にいろいろお話したのがきっかけでしたね。

**林** あきもとさんは、とても気さくなお人柄で、最初から「先生」とい

う印象ではありませんでした。

**あきもと** 私は二世議員でも、お坊ちゃんでも、タレントでも、有名人でも、ましてやエリートでもない。

掲げる理念と行動力のみが、全てです。ヒトと人との出会いや地域社会を大切にしながらひたむきにやってきました。

**林** とても地元を大切にいらっしやる印象です。そもそも政治家を志したきっかけは何だったのですか。

**あきもと** 学資秘書となり、そして在学中から学生秘書となっていました。そして在学中から起業していましたから、大学卒業後に会社員として就職することは考えませんでした。卒業と同時に、正式に秘書になっ

たのです。

**林** そして政治家を目指された。

**あきもと** いえいえ、政治家の家系に生まれた訳ではありませんから、政治家になる方法は全くわかりませんでした。人との出会いと、がむしゃらながんばりだけでしたね。そしてある程度道が出来あがった段階で本気で政治家を目指そうと考えていました。とにかくまず10年間は秘書として必死に頑張っていこうと決意したのです。

### オンラインピック誘致にも関与

**林** 政治家としてスタートしたのはいつ頃でしたか。

**あきもと** そもそもは秘書時代に「必死にやったあとに、それなりの



東日本大震災

思いをもって事を起こしたい。もしそれが出来ないのなら、自分の能力不足である」そう思っていたがむしろに連続で目の前にある目標をこなしてきました。そうして2004年の第20回参議院選挙に初当選させてい



有明アリーナ



有明アーバンスポーツパーク



東京オリンピック有明 BMX コース

たところからです。

**林** 議員1年生の頃からかなり活躍されたと伺いました。

**あきもと** 私を政治の世界に送り込んでくださったことへの恩返しをしようと思死でした。

**林** 委員会の質問の最多記録を出されたと伺いました。

**あきもと** 当時の参議院議員の中では最年少（32歳）でしたが、参議院の委員会での質問で自民党最多となる質問数の記録を出しました。

**林** 質問が多いということは勉強熱心ということにはかなりませぬね。

**あきもと** そんなことはありませんが、生来がむしろで突き進むタイプなので、力いっぱい頑張った感じでした。

**林** 東日本大震災の被災地に行かれたそうですね。

**あきもと** 東日本大震災の際に南相馬・飯館などを訪れ、愕然としながら人命救助をおこなった経験をレポートにまとめたものをもとに、自民党本部に出した緊急提言が、復興支援法の基礎にも反映されました。

**林** あの時は地元江東区も大きな被害がありました。

**あきもと** 林さんもご存じの通り、さまざまな地域振興への取り組みが滞ったり頓挫したりしました。

**あきもと** 1期目でしたが、安倍・福田内閣で防衛大臣政務官に任命していただきました。

**林** そういえば東京オリンピック・パラリンピックにも深くかかわって

来られたそうですね。

**あきもと** オリリンピック・パラリンピックに係る施設が江東区にはたくさんあります。世界に誇れる東京オリンピックの実現に向けて頑張っていきたいと考えています。

**林** 江東区はオリリンピック・パラリンピックの中心となるエリアのひとつですからね。

**あきもと** 江東区、日本の文化が発信できる施設（木造等）を実現し、オリリンピック・パラリンピック後も利用できる施設づくりを目指しています。

**林** 木造ですか。木造でレガシーづくりができれば素晴らしいですね。

**あきもと** 江東区が「木材産業」のある街ですからね。

### 環境副大臣としての取り組み

**林** 今は環境副大臣兼内閣府副大臣という重責を担っていらっしゃると思いますが、その前は国土交通副大臣でした。

**あきもと** 内閣府副大臣、復興副大臣とともに平成29年8月から平成30年10月までは国土交通副大臣、平成30年10月からは環境副大臣を務めさ

せていただいています。

**林** 地元江東区から日本へ世界へということですね。

**あきもと** 東京都内の必要路線（6号線）のうち、「豊洲―枝川―東陽町―住吉」を走る8号線の最重要路線としての位置づけに成功させ、国にも必要性を認識していただくことができました。

**林** 地元である江東区は地盤が低いですが、いざというときは心配です。

**あきもと** こちらについても防潮堤、水門等の耐震化の整備を加速し、1時間70mmを超える豪雨にも耐えられる街づくりを目指しています。

**林** 国土交通省と環境省はさまざまな面で繋がりががあります。

**あきもと** 林さんが着目されている下水道などは国土交通省と環境省の双方にまたがる事業です。これからも江東区民のため、日本国民のため、世界のために力を尽くしていきたいと考えています。

**林** 最後にあきもとさんの政治信条をお聞かせください。

**あきもと** 「初志貫徹」です。  
**林** 今日は貴重なお時間をありがとうございました。